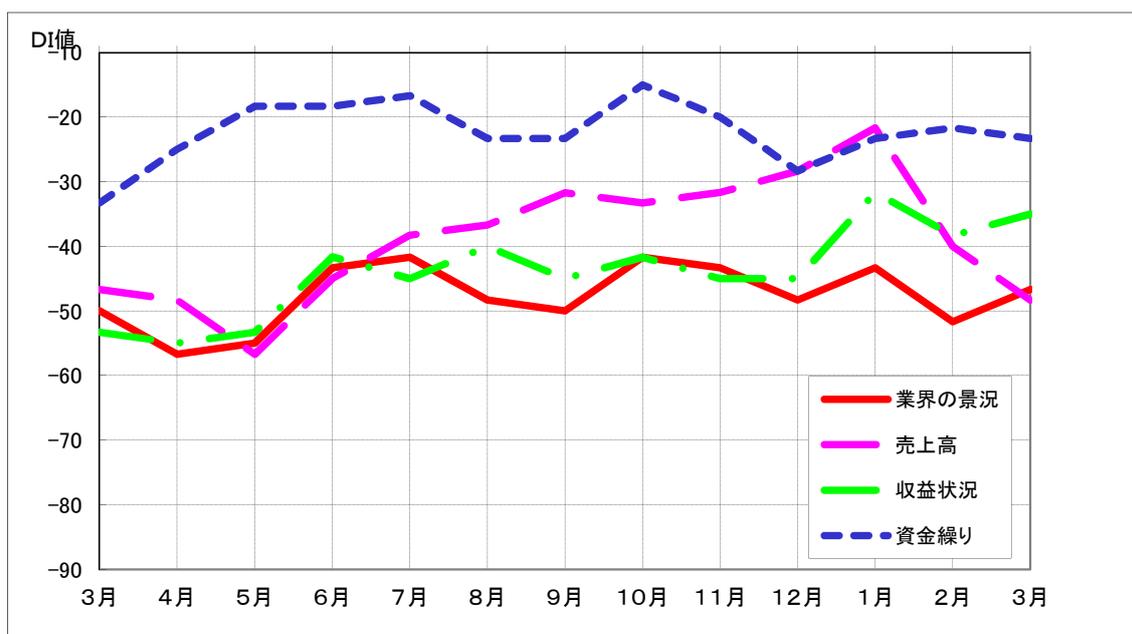


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値

平成23年3月～平成24年3月

(にいがた中小企業情報掲載用)

単位:ポイント



	H23						H24						
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業界の景況	-50.0	-56.7	-55.0	-43.3	-41.7	-48.3	-50.0	-41.7	-43.3	-48.3	-43.3	-51.7	-46.7
売上高	-46.7	-48.3	-56.7	-45.0	-38.3	-36.7	-31.7	-33.3	-31.7	-28.3	-21.7	-40.0	-48.3
収益状況	-53.3	-55.0	-53.3	-41.7	-45.0	-40.0	-45.0	-41.7	-45.0	-45.0	-31.7	-38.3	-35.0
資金繰り	-33.3	-25.0	-18.3	-18.3	-16.7	-23.3	-23.3	-15.0	-20.0	-28.3	-23.3	-21.7	-23.3

○3月のDI値は前年同月に比べ、3項目で改善し、1項目で悪化した。「業界の景況」DI値は3.3ポイント、「収益状況」DI値は18.3ポイント、「資金繰り」DI値は10ポイントとそれぞれ改善し、「売上高」DI値は1.6ポイント悪化した。前月比で見ると、「業界の景況」DI値は5ポイント、「収益状況」DI値は3.3ポイントとそれぞれ改善し、「売上高」DI値は8.3ポイント、「資金繰り」DI値は1.6ポイントとそれぞれ悪化した。製造業では、円高や原油価格の高騰等による売上高の減少、非製造業では、天候不順等による売上高の減少が続いている。消費税増税や夏場の電力不足等懸念材料も多く、先行きを憂慮する声が多い。

○組合の特記事項からは、製造業では、木材・木製品製造業からは荷動きが鈍く、受注の短納期や低価格に苦しんでいるという声、鉄鋼・金属製品製造業からは海外の輸入品や受注先の海外調達率の増加を懸念する声が出ている。非製造業では、商店街からは天候不順により春物商戦が不調であるとの声、サービス業・建設業からは需要の停滞により受注が減少しているとの声が出ている。また、行政庁・中央会に対する要望事項としては、一般機器製造業からは消費税率を上げることに対する意見があった。